

日本音楽舞踊会議・研究部会 研究セミナー

日本の声楽家・声楽界の問題について考える

講師：ルチアノ・ベルタニョリオ（エリザベト音楽大学名誉教授）

企画・司会：野口剛夫（本会研究部会世話人 月刊『音楽の世界』編集長 昭和音楽大学講師）

主催：日本音楽舞踊会議・研究部会 後援：月刊『音楽の世界』

ベルタニョリオ氏は、エリザベト音楽大学を拠点に長く広島で声楽の教育にあたられた人で、本誌にも何度か投稿いただきました。その意見は、発声法、レパートリー、オペラ上演など、日本の声楽家と声楽界が抱える根本的な諸問題について鋭く問うものとなっています。このセミナーでは、まず最初に氏から問題提起を頂き、それについて参加者の皆さんとフリー・ディスカッションをしたいと思います。（野口剛夫）

ルチアノ・ベルタニョリオ氏略歴

1923年イタリア生まれ。大学で哲学を学び1950年来日。エリザベト音楽大学で教鞭をとる。現在、同大学名誉教授、イエズス会司祭。1992年、音楽之友社から『最新イタリア歌曲集』（全12巻）を出版。



11月27日（日）午後7：00 沖ミュージックサロン（6：30開場）

参加料 一般：2,000円 会員・賛助会員・学生：1,000円

参加申し込み・問い合わせ：takempa@ezweb.ne.jp 電話 090-6103-5504（野口）

沖ミュージックサロン地図（都営三田線千石駅から徒歩5分。JR 巣鴨駅から徒歩15分。）

